今治市教育大綱推進実施計画（令和8年度中間報告）

資料2

番号	事業名	事業概要 令和7年度実施事業（実績）	事業概要 令和8年度（上半期実績及び下半期予定）	分類	KPI（重要業績評価指標）<KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年実績値 令和3年（2021年）	実績 令和6年（2024年）	実績 令和7年（2025年）	目標値（上半期実績） 令和8年（2026年）
（重点方針1） 新たな時代（Society5.0）を切り拓き、国際社会で活躍する人材の育成に寄与する新しい学校教育の推進 【基本施策】 ①「知・徳・体」のバランスがとれた育成を図る教育を推進し、自ら課題を発見し、自ら解決するために必要な資質・能力を育みます。 ② 情報や情報手段を主体的に選択し、活用していくための情報活用能力や情報倫理を身に付け、ICTを最大限に活用することで、新たな時代（Society5.0）を切り拓いていくことができる子どもたちの資質・能力の育成を目指します。 ③ 児童生徒の実態や授業のねらいに応じてアナログとデジタルの良さを効果的に組み合わせ、授業の質の向上に努めます。 ④ 教職員一人ひとりのICT活用指導力の向上を目指した研修を充実し、ICT授業マイスターの育成に努めるとともに、ICT活用事例の提示や優良事例の横展開を図ります。 ⑤ 異文化に触れ合う機会を拡充し、我が国や他の国・地域の伝統・文化について関心や理解を深めるとともに、グローバル化に適応できる英語等の語学力やコミュニケーション能力を育成していきます。										
1	子どもの学び支援のための教育連携事業（教育大綱推進課）	市内の小中高大連携を図り、探求型学習を行うことにより、多様な子どもたちの資質・能力を育成する。 ▽イングリッシュキャンプ開催 外国人講師や留学生と英語でコミュニケーションを楽しみながら英語を身につけるデイキャンプ及びステイキャンプを実施 〇対象 [デイキャンプ] 小学生、[ステイキャンプ] 中学生参加 上半期実施 1Day 7月22日（火） 75名 7月24日（木） 54名 2Day 8月23日（土）～24日（日） 20名 8月30日（土）～31日（日） 18名 下半期実施予定 1Day 12月26日（火） 定員80名 3月26日（木） 定員80名 2Day 12月20日（土）～21日（日） 定員20名 〇ALTや市内2大学等学生参加 上半期実施 高校生ボランティア 延べ14名 大学生等ボランティア 延べ29名 ▽その他連携事業	▽イングリッシュキャンプ開催 6,049 外国人講師や留学生と英語でコミュニケーションを楽しみながら英語を身につけるデイキャンプ及びステイキャンプを実施 〇対象 [デイキャンプ] 小学生：9回、[ステイキャンプ] 中学生：4回 〇R8上半期実施 1Day 7月21日（火）AM65名、PM66名 7月27日（月） PM40名 8月3日（月） AM66名、PM65名 2Days 8月22日（土）～23日（日） 24名 8月29日（土）～30日（日） 24名 〇R8下半期実施予定 1Day 12月19日（土）AM、PM、 3月26日（金）AM、PM 各回予定定員80名 2Days 12月12日（土）～13日（日） 2月6日（土）～7日（日） 各日予定定員23名 〇ALTや市内2大学等学生参加による連携 [上半期実施] 高校生ボランティア 延べ19名 大学生等ボランティア 延べ22名	1-①	参加者に連携事業に関する満足度調査（アンケート）を行い、満足している人の割合 <参加者へのアンケート調査>	推計値	- %	100 %	100 %	100 %
						実績値	（R4開始） %	100 %	100 %	100 %
						達成率B	-	100%	100%	100%

番号	事業名	事業概要		分類	KPI （重要業績評価指標） <KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年 実績値	実績	実績	目標値 （上半期実績）
		令和7年度実施事業（実績）	令和8年度（上半期実績及び下半期予定）				令和3年 （2021年）	令和6年 （2024年）	令和7年 （2025年）	令和8年 （2026年）
2	知力のアクションプロジェクト（学校教育課）	各学校に応じて、地域の特色を踏まえた課題を解決するために、体験活動や問題解決的な学習を取り入れ、自ら解決する資質・能力を育成する。		1-① 1-② 3-④	地域や学校の特色に応じた課題に取り組んだ学校数 <教育課程実施状況調査（総合的な学習の時間に実施する探究課題について）>	推計値	－ 校	41 校	41 校	41 校
		▽教育研究所の充実 学校経営アドバイザー、ALTアドバイザー、指定研究、学習アシスタント等の研修機会の確保 ▽放課後学習チャレンジ事業 ▽学生ボランティアの活用 ▽自然科学教室開催 ▽自然塾環境学習事業 ▽書道展事業 ▽英語検定受検料補助 〇対象：英検3級以上を受検する児童・生徒	▽教育研究所の充実　7,995 学校経営アドバイザー、ALTアドバイザー、指定研究、学習アシスタント等の研修機会の確保 ▽放課後学習チャレンジ事業　800 ▽学生ボランティアの活用　2,103 ▽自然科学教室開催　500 ▽自然塾環境学習事業　1,207 ▽書道展事業　649 ▽英語力向上支援事業　14,400 【拡充】 英語検定受検料補助 ▽対象：英検3級以上を受検する児童・生徒 スコア型英語技能テスト実施業務委託 ▽内容：中学校の生徒の英語運用力について調査分析 ▽対象：中学3年生4技能（R/L/W/S） 中学2年生3技能（R/L/W）			実績値	40 校	41 校	41 校	39 校
						達成率B	－	100%	100%	95%
3	体力向上対策事業（学校教育課）	学校体育や部活動・課外活動の充実により健やかな体を育成する。		1-①	実証研究対象校が、確実に実施した数 <学校教育課調査>	推計値	－ %	小26 中15 校	小26 中15 校	小26 中15 校
		▽部活動地域移行 〇R7実証事業を実施 （水泳競技、バレー、剣道、ソフトテニス） 〇部活移動指導員の配置（2名） ➡女子ソフトボール、陸上競技 〇R8実証事業拡充の検討 ▽子ども体力向上対策事業 教員自身が体感することを通して研修を行う。全4回実施 【実施校】吹揚小、波方小、朝倉中、大西中 ▽子ども体力向上推進分析等委託 体力テスト、体組成データに依拠した体力向上に向けた研修　【実施校】吉海小、伯方小、大三島小	▽中学校部活動の地域移行に関する実証研究　5,577 R8補助事業を実施 （水泳競技、バレー、剣道、ソフトテニス、サッカー、ソフトボール） 〇部活動指導員の配置（3名） ➡女子ソフトボール、陸上競技、女子ソフトテニス ▽子ども体力向上対策事業 3,500 ▽子ども体力向上推進分析等委託 2,500			実績値	（R5開始） %	小 3 中 7 校	小 5 中 8 校	小7 中12 校
						達成率B	－	小 12% 中 47%	小 19% 中 53%	小 27% 中 80%

番号	事業名	事業概要		分類	KPI （重要業績評価指標） 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	実績	実績	目標値 （上半期実績）
		令和7年度実施事業（実績）	令和8年度（上半期実績及び下半期予定）				令和3年 （2021年）	令和6年 （2024年）	令和7年 （2025年）	令和8年 （2026年）
4	豊かな心を育む文化芸術体験事業（学校教育課）	文化芸術体験により豊かな人間性を育成する。		1-①	文化芸術体験を実施した学校数 〈校外活動実施計画届〉	推計値	－ 校	26 校	26 校	26 校
		文化芸術体験により豊かな人間性を育成する ▽劇団四季による「こころの劇場」 2月6日実施予定（各小学校6年生対象） ▽坊っちゃん劇場観覧 各小学校5年生が観劇へ	文化芸術体験により豊かな人間性を育成する ▽劇団四季による「こころの劇場」（2月） 3,696 ▽坊っちゃん劇場観覧（9月～） 1,699			実績値	25 校	26	26 校	0 校
						達成率B	－	100%	100%	0%
5	デジタル教材の充実（教育大綱推進課、学校教育課）	デジタル教材を活用した効果的な授業及びプログラミング教育を推進する。		1-② 1-④	①指導者用デジタル教科書を活用している学校数 ②学習者用デジタル教科書を活用している学校数 ③授業支援ソフトウェア・ドリルソフトウエアを活用している学校数 （中学校においてはスタディサプリを含む） ④「Pepper」のプログラミングツールなど装備された機能をプログラミング教育に活用した学校数 〈評価指標すべてを満たす学校数〉	推計値	－ 校	41 校	41 校	41 校
		▽デジタル教材を活用した効果的な授業及びプログラミング教育の推進 〇指導者用デジタル教科書（中学校全教科導入） 〇学習者用デジタル教科書 算数・数学（文科省の普及促進事業対象外校分） 〇授業支援ソフトウェア・ドリルソフトウエアの活用 〇プログラミング教育推進事業 民間企業と連携した研修の充実	▽デジタル教材を活用した効果的な授業及びプログラミング教育の推進 〇指導者用デジタル教科書 693 〈中学校社会科〉 〇学習者用デジタル教科書 1,880 〈算数・数学 文科省の普及促進事業対象外校分〉 〇授業支援ソフトウェア・ドリルソフトウエアの導入 30,223 〈スタディサプリの中学校への全校展開〉 〇プログラミング教育推進事業 1,000			実績値	26 校	41 校	41 校	41 校
						達成率B	－	100%	100%	100%
6	ICT環境の充実（教育大綱推進課、学校教育課）	ICT教育を推進し、教員の負担軽減を推進する。		1-② 1-③ 1-④ 3-①	愛媛の教員が身に付けるべきICT活用スキルチェックに関する調査（愛媛県教育委員会作成）で、評価の平均が3.0以上の教員の割合 ※　令和3年度は3．5以上で算出 〈愛媛の教員が身に付けるべきICT活用スキルチェックに関する調査〉	推計値	－ %	70 %	85 %	90 %
		▽ICT支援員の配置　8名配置 ▽タブレット等端末更新 校務用パソコン　485台 学習用タブレット　9,803台 ▽電子黒板の活用	▽ICT支援員の配置　35,574 機器及びサービス・通信環境の改善を図る。 ▽通信環境の整備（小・中学校） 19,805【拡充】 ▽ポケトークforスクールの導入　672【新規】			実績値	13 %	83 %	78 %	77 %
						達成率B	－	92%	87%	110%

番号	事業名	事業概要		分類	KPI （重要業績評価指標） 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	実績	実績	目標値 （上半期実績）
		令和7年度実施事業（実績）	令和8年度（上半期実績及び下半期予定）				令和3年 （2021年）	令和6年 （2024年）	令和7年 （2025年）	令和8年 （2026年）
7	瀬戸内の世界都市に向けたグローバル人材育成事業（教育大綱推進課・学校教育課）	瀬戸内の世界都市を目指し、グローバル化に適応できる英語等の語学力やコミュニケーション能力を育成する 児童生徒に生きた英語を提供し、外国語科や外国語活動の学習を支援するための体制の充実を図る		1-⑤	外国語（活動）の年間総授業時数の中で、ALTが行った外国語（活動）の年間総授業時数の割合 〈令和4年度学校教育に関する調査、ALT派遣授業数〉	推計値	－ %	30 %	33 %	35 %
						実績値	9 %	31 %	33 %	70 %
						達成率B	－	89%	94%	233%
		▽ALTを配置［18人、R6から2人追加］ ▽ALTへの研修 ▽ALTコーディネーターの配置［1人］ ▽ALTアドバイザーの配置［1人］ ※ 9月末現在 … 19校訪問済 ▽イングリッシュキャンプ開催 上半期実施 1Day 7月22日（火） 75名 7月24日（木） 54名 2Day 8月23日（土）～24日（日） 20名 8月30日（土）～31日（日） 18名 下半期実施予定 1Day 12月26日（火） 44名 3月26日（木） 78名 2Day 12月20日（土）～21日（日） 定員19名 ▽英語検定受検料補助 ▽国際交流推進業務（下半期実施） 9月補正 3,940	▽ALTを配置[17人→40人]271,212【拡充】 ▽ALTへの研修 1,633（再掲） ▽ALTコーディネーターの配置［1人］ 3,191（再掲） ▽ALTアドバイザーの配置［1人］304（再掲） ▽イングリッシュキャンプ開催【拡充】 6,049（再掲） 1Day 7月21日(火)午前午後 延べ131名 7月27日(月)午後のみ 延べ 40名 8月3日(月) 午前午後 延べ131名 12月19日(土)午前午後 予定160名 3月26日(金)午前午後 予定160名 2Days 8月22日(土)～23日(日) 24名 8月29日(土)～30日(日) 24名 12月12日(土)～13日(日) 予定23名 2月6日(土)～7日(日) 予定23名 ▽英語力向上支援事業 14,400【拡充】（再掲） ・英語検定受検料補助 〇対象：英検3級以上を受検する児童 ・生徒スコア型英語技能テスト実施業務委託 〇内容：中学校の生徒の英語運用力について調査分析 〇対象：中学3年生4技能(R/L/W/S) 中学2年生3技能(R/L/W)		イングリッシュキャンプ参加者数 〈教育大綱推進課調査〉	推計値	－ 人	230 人	230 人	812 人
						実績値	（R6開始） 人	184 人	308 人	350 人
						達成率B	－	23%	38%	43%

番号	事業名	事業概要		分類	KPI （重要業績評価指標） 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	実績	実績	目標値 （上半期実績）
		令和7年度実施事業（実績）	令和8年度（上半期実績及び下半期予定）				令和3年 （2021年）	令和6年 （2024年）	令和7年 （2025年）	令和8年 （2026年）
（重点方針2） 誰一人取り残すことのない学びの実現 【基本施策】 ① スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の、教育や心理・福祉の専門家を各中学校区に配置することで、一人ひとりの子どもに寄り添った支援の充実を図ります。 ② 特別支援コーディネーター等を中心に、教育相談や校内支援体制を構築するとともに、学習アシスタントや、生活支援員等の配置を充実させることにより、一人ひとりの発達特性を把握し、子どもや家庭のニーズに応じた、きめ細かな支援の充実を図ります。 ③ 不登校児童生徒に対して、学校復帰や社会的自立に向けて、福祉・医療諸機関と連携しながら、教育相談や適応指導を行うとともに、ICTを活用した学びの保障の新たなスタイルを構築していきます。 ④ その他支援										
8	教育相談活動の充実 （学校教育課）	一人ひとりの子どもに寄り添った支援の充実を推進する。		2-①	相談希望者からの相談人数 〈執務記録・月別相談人数等調査〉	推計値	－	SSWによる相談60件、ハートなんでも相談員による相談5,800件、SCによる相談2,900件 計8,760件	SSWによる相談60件、ハートなんでも相談員による相談5,800件、SCによる相談2,900件 計8,760件	SSWによる相談60件、ハートなんでも相談員による相談6,500件、SCによる相談2,800件 計9,360件
		小・中学校に、児童生徒や保護者、教員等が相談できる相談員を配置し、学校の相談体制の充実や地域と学校との連携強化を図っている。 ▽スクールカウンセラー活用事業 スクールカウンセラー等の配置　8名 ▽ハートなんでも相談員活用事業 ハートなんでも相談員の配置　25名 ▽スクールソーシャルワーカー活用事業 スクールソーシャルワーカーの配置　4名	小・中学校に、児童生徒や保護者、教員等が相談できる相談員を配置し、学校の相談体制の充実や地域と学校との連携強化を図っている。 ▽スクールソーシャルワーカー（SSW）の配置［4人］　1,961 ▽ハートなんでも相談員の配置　6,671 ▽スクールカウンセラー（SC）の配置（県費）			実績値	SSWによる相談36件、ハートなんでも相談員による相談5,746件、SCによる相談2,841件 計8,643件	SSWによる相談36件、ハートなんでも相談員による相談7,431件、SCによる相談2,559件 計10,026件	SSWによる相談395件、ハートなんでも相談員による相談6,705件、SCによる相談2,712件 計9,812件	SSWによる相談95件、ハートなんでも相談員による相談2,184件、SCによる相談831件 計3,110件
						達成率B	－	SSW60%、ハートなんでも相談員128%、SC88% 計114%	SSW658%、ハートなんでも相談員116%、SC94% 計112%	SSW158%、ハートなんでも相談員34%、SC30% 計33%
9	特別支援教育の充実 （学校教育課）	子どもや家庭のニーズに応じたきめ細かな支援の充実を推進する。		2-②	学校生活支援員の配置数 〈学校生活支援員希望調査〉	推計値	－ 人	80 人	80 人	80 人
		▽学校生活支援員の配置［63人］ ▽教育相談会の実施、教育支援委員会の開催 ▽仲よし学習発表会、仲よし運動会	▽学校生活支援員の配置［70人］ 173,638 ▽教育相談会の実施、教育支援委員会の開催　90 ▽仲よし学習発表会、仲よし運動会 2,405 ▽特別支援学級の教育用具購入経費 1,134			実績値	38 人	70 人	63 人	66 人
						達成率B	－	88%	79%	83%

番号	事業名	事業概要		分類	KPI （重要業績評価指標） 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	実績	実績	目標値 （上半期実績）
		令和7年度実施事業（実績）	令和8年度（上半期実績及び下半期予定）				令和3年 （2021年）	令和6年 （2024年）	令和7年 （2025年）	令和8年 （2026年）
10	学校支援体制の充実 （学校教育課）	学力水準の向上及び学校における働き方改革を推進する。		2-② 2-④	学校への学習アシスタント、スクールサポートスタッフ、事務補助員の配置数 〈学校教育課調査〉	推計値	－	学習アシスタント41人、SSS10人、事務補助員2人 計53人	学習アシスタント41人、SSS10人、事務補助員2人 計53人	学習アシスタント41人、SSS10人、事務補助員2人 計53人
		▽学習アシスタント　39名配置 （小学校32名、中学校7名） ▽スクール・サポート・スタッフ(SSS)10名配置 （小学校8名、中学校2名） ▽学校生活支援員　63名配置 （小学校47名、中学校16名） ▽事務補助員 2名配置（小学校1名、中学校1名） ▽外国人語学補助員 14名配置 （小学校10名、中学校4名） ▽嘱託講師 4人配置 （中学校4名） ▽大学生ボランティア 大学生27名登録（岡山理科大学24名、愛媛大学2名、通信制大学1名）	教員の負担軽減、児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制整備に取り組む ▽学習アシスタントの配置 [41人] 102,332 ▽外国人語学補助員の配置 [18人] 23,188【拡充】 ▽スクール・サポート・スタッフの配置 [10人]　16,684 ▽学校生活支援員配置【70人】173,638 ▽事務補助員の配置 [2人] 5,140 ▽今治市学校司書の配置 [3人] 3,348【拡充】 ▽大学生ボランティア 岡山理科大学、愛媛大学等より希望する大学生を登録			実績値	学習アシスタント31人、SSS4人、事務補助員2人 計37人	学習アシスタント40人、SSS10人、事務補助員2人 計52人	学習アシスタント40人、SSS10人、事務補助員2人 計52人	学習アシスタント40人、SSS10人、事務補助員2人 計52人
						達成率B	－	学習アシスタント98%、SSS100%、事務補助員 100% 計98%	学習アシスタント98%、SSS100%、事務補助員 100% 計98%	学習アシスタント98%、SSS100%、事務補助員 100% 計98%
11	不登校児童生徒への支援 （教育大綱推進課、学校教育課）	福祉・医療機関等と連携して教育相談や適応指導を行い、学校復帰や社会的自立を図る。		2-③	各校における不登校の状況が好転した割合 〈不登校児童生徒の状況等調査〉	推計値	－ %	40 %	40 %	40 %
		▽愛と心をつなぐ不登校対策事業の実施 〇「こすもすの家」の設置 〇全小中学校へ校内サポートルームの運用 〇不登校対策支援員の配置[85人] ▽フリースクール事業費補助 ▽不登校児童生徒等支援事業 ▽フリースクール等利用児童生徒支援補助21名（小学校16名　中学校5名）	▽愛と心をつなぐ不登校対策事業の実施 46,279 全小中学校へ校内サポートルームの運用 不登校対策支援員の配置[78人] ▽フリースクール事業費補助　200 ▽不登校児童生徒等支援事業　1,364 ▽フリースクール等利用児童生徒支援補助　3,600			実績値	26 %	11 %	11 %	21 %
						達成率B	－	28%	28%	53%

番号	事業名	事業概要		分類	KPI （重要業績評価指標） 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	実績	実績	目標値 （上半期実績）
		令和7年度実施事業（実績）	令和8年度（上半期実績及び下半期予定）				令和3年 （2021年）	令和6年 （2024年）	令和7年 （2025年）	令和8年 （2026年）
（重点方針3） 安全安心と学びを充実させる教育環境の整備 【基本施策】 ① 教育現場のICT化や、老朽化の進んだ校舎・屋内運動場等の改修、トイレ洋式化等、安全安心と学びを充実させる教育環境（ハード面）の整備を推進します。 ② 新しい生活様式の習慣化を図るとともに、新しい生活様式に対応した学校の環境整備を進めていきます。 ③ 外部人材の参画や、統合型校務支援システム及び学習支援システム等を積極的に活用することにより、学校における働き方改革を着実に実施し、教職員の負担軽減を図ります。 ④ 教職員に対する各種研修の充実を図り、一人ひとりの専門知識・能力や倫理観の向上を目指します。 ⑤ 少子化が進行する中、今後の学校の在り方について、子ども達のより良い学びの環境づくりの視点から検討していきます。また、多様な人間関係や経験を広げるなど、広い視野に立った教育活動を実施するため、小中一貫教育を視野に入れながら、保幼・小・中・高・大の校種間の連携を図ります。 ⑥ 子どもたちが自らの命を守り、安全に行動する態度を育成するため、防災、交通安全、感染症対策等に関する教育を推進していきます。 ⑦ 安全安心な地域の拠点施設及び避難場所等として、公民館等の教育施設の適切な維持・管理に努めるとともに、地域の関係機関と連携した、通学路の安全点検や見守り活動等、子どもたちの安全を確保するための取組を推進していきます。									
12	校舎の大規模改修・長寿命化対策（教育大綱推進課）	老朽化の進んだ学校環境の改修整備を行う。		3-① 3-⑦	小中学校校舎の大規模改修 【R02整備計画（年間1校ずつ整備】 0校（R03年） →30校（R33年） 〈教育大綱推進課調査〉	推計値	－ 校	3 校	4 校	5 校
		▽校舎改修工事 大西小（2期工事） 近見中（1期工事） ▽校舎等改修工事実施設計 桜井中、立花中 ▽学校施設等整備計画策定業務	▽校舎改修工事 近見中（2期工事） 61,200 立花中（1期工事） 57,000 桜井中（1期工事） 60,000 ▽校舎等改修工事実施設計 西中 11,600			実績値	0 校	3 校	4 校	4 校
						達成率A	－	60%	80%	80%
13	インクルーシブ教育に向けた学校施設の整備（教育大綱推進課）	多様な子どもが通い学びやすい学校環境の整備を行う。		3-①	バリアフリー法改正に伴う学校施設のバリアフリー化（エレベーターの設置）【R08年度整備完了】 8校（R03） → 13校（R08） 〈学校施設におけるバリアフリー化状況調査〉	推計値	－ 校	11 校	12 校	13 校
		▽バリアフリー化工事（2期工事） ［小学校8校、中学校3校］ ▽バリアフリー化工事（1期工事） ［小学校5校、中学校5校］ ▽バリアフリー化実施設計等 ［小学校5校、中学校5校］ ▽エレベーター実施設計等（立花中） EV実施設計、地質調査	▽バリアフリー化工事（2期工事） 141,900 ［小学校5校、中学校5校］			実績値	8 校	11 校	12 校	12 校
						達成率A	－	60%	80%	80%
					バリアフリー法改正に伴う学校施設のバリアフリー化（スロープ、バリアフリートイレの設置）【R07年度整備完了】 2校（R03） → 40校（R07） 〈学校施設におけるバリアフリー化状況調査〉	推計値	－ 校	29 校	40 校	40 校
						実績値	2 校	29 校	40 校	40 校
						達成率A	－	71%	100%	100%

番号	事業名	事業概要		分類	KPI （重要業績評価指標） 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	実績	実績	目標値 （上半期実績）
		令和7年度実施事業（実績）	令和8年度（上半期実績及び下半期予定）				令和3年 （2021年）	令和6年 （2024年）	令和7年 （2025年）	令和8年 （2026年）
14	快適な学習環境の整備（教育大綱推進課）	学びを充実させる学校環境の整備を行う。		3-①	小中学校特別教室空調設備整備計画【第1段階】理科室・音楽室への整備完了　3教室(R3)→105教室(R6) 〈教育大綱推進課調査〉	推計値	－ 教室	105 教室	105 教室	105 教室
						実績値	3 教室	105 教室	105 教室	105 教室
						達成率A	－	100%	100%	100%
		▽空調設備設置 　設備賃借 　〇小中学校19室（小学校5校、中学校9校） 　※教室3室更新 　R7～R9年度までに児童生徒が増加する教室への空調設備の設置及び既設 　空調設備故障教室等の更新 　R7.7月整備済み ▽トイレの洋式化［小中学校64基］ ▽照明器具の一括LED化 　小中学校一括LED化事業（ESCO事業） 　［小学校24校、中学校12校］	▽空調設備設置 　設備賃借　　34,340 　特別教室に係る空調設備整備 911,400【新規】 　屋内運動場等に係る空調設備整備 　アドバイザリー業務　12,000【新規】 ▽トイレの洋式化［小中学校64基］ 64,000 ▽照明器具の一括LED化（計測検証、維持管理サービス） 　小中学校一括LED化事業（ESCO事業） 　［小学校24校、中学校12校］ 4,564		普通教室数の増加に伴う空調設備の設置 【R4計画】 472教室(R03)→496教室(R8) 〈教育大綱推進課調査〉	推計値	－ 教室	480 教室	496 教室	496 教室
						実績値	472 教室	478 教室	496 教室	496 教室
						達成率A	－	25%	100%	100%
					小中学校トイレ洋式化計画 【第1段階】水平移動可能な各階に1箇所以上 【R7拡充】 120箇所(R3)→157箇所(R8) 〈教育大綱推進課調査〉	推計値	－ 箇所	145 箇所	152 箇所	157 箇所
						実績値	120 箇所	145 箇所	152 箇所	159 箇所
						達成率A	－	68%	86%	105%
					校舎棟・屋内運動場の照明器具LED化 【2024年(R6年)までに整備完了】 0校(R03年)→41校(R6年) 〈教育大綱推進課調査〉	推計値	－ 校	41 校	41 校	41 校
						実績値	0 校	41 校	41 校	41 校
						達成率A	－	100%	100%	100%

番号	事業名	事業概要		分類	KPI（重要業績評価指標）<KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年実績値	実績	実績	目標値（上半期実績）
		令和7年度実施事業（実績）	令和8年度（上半期実績及び下半期予定）				令和3年（2021年）	令和6年（2024年）	令和7年（2025年）	令和8年（2026年）
15	学校施設の安全対策整備等（教育大綱推進課）	安全安心の学校環境の整備を行う。		3-① 3-⑦	学校施設のブロック塀改修 【対象：H30時点で安全と判断していたブロック塀】11校（R03年）→30校（R15年）<学校施設におけるブロック塀等の安全対策等状況調査> 目標R8年18校	推計値	－ 校	16 校	17 校	18 校
						実績値	11 校	16 校	17 校	18 校
						達成率A	－	71%	86%	100%
		▽施設改修 プール［日高小、菊間中］ バスケットゴール［立花中］ ▽遊具整備 ［別宮小、波方小］ ▽遊具撤去［小学校3校］ ▽防犯カメラ設置［小学校25校、中学校11校］ ▽ブロック塀改修 ［日吉中］ ▽石積改修 ［近見小］ ▽屋上防水修繕 ［別宮小］ ▽変圧器等取替［小学校8校、中学校1校］ ▽設備点検委託（舞台吊物、遊具点検、定期点検） ▽校内連絡システム設備	▽施設改修 プール改修［桜井小、清水小、波止浜小］ 46,500 プールフェンス改修[鳥生小] 9,000 プール解体[宮窪小] 40,500 バスケットゴール［北郷中］ 6,500 ▽遊具整備［桜井小、清水小］ 22,000 ▽遊具撤去［小学校7校][中学校1校］3,533 ▽ブロック塀改修［常盤小］ 3,000 ▽石塀改修[桜井小] 14,000 ▽設備点検（舞台吊物、遊具点検、定期点検）16,605 ▽校内連絡システム設備 7,637【拡充】		老朽化した防球ネットの改修 【R03改修計画（対象校：5校）】 0校（R03）→4校（R08） <教育大綱推進課調査>	推計値	－ 校	3 校	3 校	4 校
						実績値	0 校	3 校	3 校	3 校
						達成率A	－	75%	75%	75%
					老朽化した屋内運動場バスケットゴールの改修 【R03改修計画（対象校：40校）】 0校（R03）→9校（R08） <教育大綱推進課調査>	推計値	－ 校	4 校	7 校	9 校
						実績値	0 校	5 校	7 校	8 校
						達成率A	－	56%	78%	89%
16	ICTを活用した教職員のスキルアップと負担軽減（教育大綱推進課、学校教育課）	ICT活用により学校における働き方改革を推進する。		3-③	愛媛の教員が身に付けるべきICT活用スキルチェックに関する調査（愛媛県教育委員会作成）で、評価の平均が3.0以上の教員の割合 ※ 令和3年度は3．5以上で算出 <愛媛の教員が身に付けるべきICT活用スキルチェックに関する調査>	推計値	－ %	70 %	85 %	90 %
		▽校務支援システムの活用 ▽授業支援ソフトウェア・ドリルソフトウエアの導入 ▽CBT（県システム）の活用 ▽校務用パソコン更新 ▽教育系情報基盤機器更新 ▽スタディサプリの中学校での活用	▽校務支援システムの活用 12,725 ▽授業支援ソフトウェア・ドリルソフトウエアの導入 30,223（再掲） スタディサプリの中学校への全校展開 ▽CBT（県システム）の活用 2,110 ▽学校図書情報管理システム更新・導入 29,877			実績値	13 %	83 %	78 %	77 %
						達成率B	－	92%	87%	86%

番号	事業名	事業概要		分類	KPI （重要業績評価指標） 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	実績	実績	目標値 （上半期実績）
		令和7年度実施事業（実績）	令和8年度（上半期実績及び下半期予定）				令和3年 （2021年）	令和6年 （2024年）	令和7年 （2025年）	令和8年 （2026年）
17	教職員等の指導力及び資質の向上（学校教育課）	各種研修により教職員の専門知識・能力や倫理観の向上を図る。		3-④ 3-⑥	学習アシスタント等の研修受講率 〈学校教育課調査〉	推計値	－ %	100 %	100 %	100 %
		・研究指定による教員の専門知識・能力の向上 ・学習アシスタント等への研修8月実施 オンライン参加（全員） ▽マネジメントスキルの向上 〇学校経営アドバイザーの派遣	▽研究指定による教員の専門知識・能力の向上　2,680（再掲） ▽学習アシスタント等への研修実施 28（再掲）　8/26実施　参加者35名			実績値	（R5開始） %	100 %	100 %	88 %
						達成率B	－	100%	100%	88%
18	学校適正配置の推進（教育大綱推進課、学校教育課）	第2次今治市学校適正配置基本方針に基づき、学校適正配置の推進に取り組む。		3-⑤	R3～5年度 学校運営協議会からの意見集約を実施した学校数 〈教育大綱推進課調査〉 R6年度 地区説明会の開催回数 〈教育大綱推進課調査〉 R7～地元代表協議会の開催開催回数	推計値	－ 校	18 回	12 回	24 回
		▽通学区域調整審議会　2回 ▽地元代表者協議会開催　10月～ 玉川地区【鴨部小、九和小】 菊間地区【亀岡小、菊間小】 大島地区【吉海小、宮窪小】 大三島地区【上浦小、大三島小】 ▽先進地研修	▽地元代表者協議会開催　398 4地区×6回 ▽先進地研修　768			実績値	0 校	18 回	12 回	12 回
						達成率B	－	100%	100%	50%
19	公民館等整備事業（生涯学習課）	公民館の長寿命化を図るため、耐用年数等を考慮し計画的な改修（建替）を行う。		3-⑦	改修（建替）実施施設数 〈生涯学習課調査〉	推計値	－ 施設	3 施設	3 施設	3 施設
		公民館等の整備計画に沿った機能集約・耐震化等工事 ・伯方支所跡地活用事業・公民館体育館等整備	公民館等の整備計画に沿った機能集約・耐震化等工事 ▽伯方支所跡整備工事　9,800 〈駐車場〉			実績値	0 施設	1 施設	1 施設	1 施設
						達成率B	－	33%	33%	33%
20	公民館等管理事業（生涯学習課）	公民館等の12条建物点検等を踏まえた施設や設備の改修工事を行う。		3-⑦	設備改修工事実施施設数 ※28施設（伯方公民館除く） 〈生涯学習課調査〉	推計値	－ 施設	4 施設	4 施設	4 施設
		・ブロック塀改修工事 （宮窪公民館） ・地下燃料タンク取替工事 （上浦開発総合センター）	▽エレベーター改修工事（吉海学習交流館）　32,000 ▽空調設備改修工事（菊間公民館）　78,000			実績値	2 施設	5 施設	2 施設	2 施設

番号	事業名	事業概要		分類	KPI （重要業績評価指標） 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	実績	実績	目標値 （上半期実績）
		令和7年度実施事業（実績）	令和8年度（上半期実績及び下半期予定）				令和3年 （2021年）	令和6年 （2024年）	令和7年 （2025年）	令和8年 （2026年）
						達成率B	－	125%	50%	50%
21	児童生徒健全育成推進事業 （生涯学習課）	学校・PTA・地域が一体となった研修や教育相談、地域巡回指導、健全育成推進PR事業などへの助成		3-⑦	児童生徒健全育成推進のため、地域巡回指導活動を実施 ※R3全中学校区で実施、以降継続目指す 〈児童生徒健全育成推進事業報告書〉	推計値	－ 中学校区	15 中学校区	15 中学校区	15 中学校区
		15中学校区の児童・生徒健全育成地域活動推進協議会で学校・PTA・地域が一体となった研修や教育相談、地域巡回指導、健全育成推進PR事業等の各種活動を実施	学校・PTA・地域が一体となった研修や教育相談、地域巡回指導、健全育成推進PR事業等への支援　4,860			実績値	15 中学校区	15 中学校区	15 中学校区	15 中学校区
						達成率B	－	100%	100%	100%
22	就学及び通学支援 （教育大綱推進課）	スクールバスの運行及び通学費補助、市奨学金等の運営・支援などの就学・通学に必要な支援等を行う。		3-⑥	スクールバス利用等をする通学支援者数 〈教育大綱推進課調査〉	推計値	－ 人	280 人	284 人	284 人
		▽スクールバス運行 ▽遠距離通学費支援 ▽今治市奨学金貸付事業 ▽育英会奨学金事業支援 〈檜垣育英会、河野育英会、加根又育英会〉	▽スクールバス運行　118,000 ▽遠距離通学費支援　377 ▽今治市奨学金貸付事業　1,239 ▽育英会奨学金事業支援〈檜垣育英会、河野育英会、加根又育英会〉　1,758			実績値	305 人	308 人	278 人	260 人
						達成率B	－	108%	98%	93%
23	高校魅力化推進事業 （教育大綱推進課）	小中学生の進学先である高校の魅力化を地域ぐるみで推進する会議の開催及び地域課題に則した支援を実施する。		3-⑤	高校魅力化提言会議のべ実施回数 （全体会議及び部会） 〈教育大綱推進課調査〉	推計値	－	16 回	20 回	24 回
		▽高校魅力化提言会議 ▽島しょ部高校生徒の部活動・下宿・通学費支援 ▽教育応援事業 （参考）【しまなみ振興課予算】 島しょ部高校魅力化創造事業	▽高校魅力化提言会議　288 ▽島しょ部高校生徒の部活動・下宿・通学費支援　15,530 ▽教育応援事業　1,818【拡充】 （参考）【しまなみ振興課予算】 島しょ部高校魅力化創造事業　8,000			実績値	（R5開始）10 回	13 回	0 回	0 回
						達成率B	－	54%	0%	0%

番号	事業名	事業概要		分類	KPI （重要業績評価指標） 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	実績	実績	目標値 （上半期実績）
		令和7年度実施事業（実績）	令和8年度（上半期実績及び下半期予定）				令和3年 （2021年）	令和6年 （2024年）	令和7年 （2025年）	令和8年 （2026年）
（重点方針4） 「ｉ．ｉ.imabari！」教育version（郷育（きょういく））の推進 【基本施策】 ① 地元産の農林水産物を活用し、「日本一おいしい給食」を提供することで、子どもたちの食に対する関心や理解を高めるとともに、子どもたちの今治愛の育成に繋げていきます。 ② 産学官の連携を図りながら、一貫した今治モデル「ふるさとキャリア教育」の充実に努めます。その中で地域で支え育てた子どもに地域の産業を知ってもらい、地域の雇用につながるよう、産業教育を推進していきます. ③ コミュニティスクールの充実・発展を図り、保護者及び地域住民の学校運営への参画及び連携強化を進めることにより、一体となって学校教育の質の向上や地域の活性化、児童生徒の健全育成に取り組みます。 ④ 見て、触れて、身近に体感できる本物の今治の歴史・文化を教材にすることで、多くの市民が郷土愛を感じ、地域への誇りが持てるよう、ふるさと教育の充実に取り組みます。										
24	日本一おいしい学校給食 （学校給食課）	子どもたちの食に対する関心や理解を高め、今治愛を育成する		4-①	地域人が考案した「日本一おいしい給食」メニューの学校給食の提供とi.i.imabari!ブランド給食の実施回数 ▽令和3年度14回実施（内今治ブランド給食リレーは11回） ▽令和4年度19回実施（内今治ブランド給食リレーは11回） ▽令和5年度19回実施（内今治ブランド給食リレーは11回） ▽令和6年度22回実施（内i.i.imabari!ブランド給食は11回） ▽令和7年度25回実施（内i.i.imabari!ブランド給食は11回） 〈学校給食課調査〉	推計値	－ 回	19 回	22 回	22 回
		日本一おいしい学校給食　学校との連携･協働 ▽別宮小　5月サツマイモ作付･7月サツマイモメニューづくり実施、11月サツマイモ収穫･12月サツマイモメニュー学校給食で提供予定 ▽日本一おいしい給食アイデアメニューコンテスト7月21日開催 ･合併20周年記念事業により発掘された12地域の食材を活用した給食メニュー開発 　総応募数174件、最優秀賞･市長賞･教育長賞を受賞したメニューについては、11月～12月に学校給食として提供予定 ▽吹揚小学校調理場探検ツアー　8月24日開催 　抽選で選ばれた親子10組（24名）参加 学校給食地元産減農薬米等補助による食育推進	日本一おいしい学校給食　学校との連携･協働 ▽近見小　5月サツマイモ、バターナッツかぼちゃ作付･7月メニューづくり実施、8月バターナッツかぼちゃ収穫、11月サツマイモ収穫予定 ･11～12月考案メニュー学校給食で提供予定 ▽夢づくり調理場探検ツアー　8月2日開催 　抽選で選ばれた親子17組（40名）参加、給食の蝶理過程や衛生管理について知ってもらうことができた。 ▽日本一おいしい給食レシピコンテスト　9月19日今治明徳短期大学にて開催 ･JAおちいまばりと連携し、バターナッツかぼちゃを活用した給食メニューのコンテスト 　総応募数142件、最優秀賞を受賞したメニューについては、学校給食として順次提供予定 　学校給食に興味･関心を寄せてもらうことができた。 学校給食地元産減農薬米等補助による食育推進			実績値	19 回	22 回	25 回	12 回
						達成率B	－	100%	114%	55%

番号	事業名	事業概要		分類	KPI （重要業績評価指標） 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	実績	実績	目標値 （上半期実績）
		令和7年度実施事業（実績）	令和8年度（上半期実績及び下半期予定）				令和3年 （2021年）	令和6年 （2024年）	令和7年 （2025年）	令和8年 （2026年）
25	調理場の改修・長寿命化対策（学校給食課・教育大綱推進課）	調理場整備により安全・安心な給食を提供する。		4-①	21調理場施設の老朽箇所及び耐用年数を経過した調理器具の更新数 ▽令和3年度　施設改修2施設、機器更新 5施設 ▽令和4年度　施設改修3施設、機器更新6施設 ▽令和5年度　施設改修3施設、機器更新8施設 ▽令和6年度　施設改修18施設、機器更新8施設 ▽令和7年度　施設改修2施設、機器更新9施設 〈学校給食課調査〉	推計値	－ 施設	施設改修 25 施設 機器等 更新24	施設改修 28 施設 機器等 更新27	施設改修 28 施設 機器等 更新27
		▽調理場施設改修 ピット内配管更新［大島］ 蒸気ボイラー取替［玉川］ ▽厨房器具更新 食器洗浄機［清水］、保管庫［常盤小］ スチームコンベクションオーブン[桜井] 冷蔵庫5台、冷凍庫4台、冷蔵冷凍庫2台など ▽牛乳保冷庫更新［小学校4台、 中学校2台 更新済］	▽学校給食調理場再編整備基本構想策定業務　　R8.6.1～R9.3.31 ▽厨房器具更新 真空冷却器［波止浜］、食器洗浄機［朝倉、菊間］、ガス式コンベクションオーブン[関前]、消毒保管機[国分・桜井]、配送コンテナ[大島］　など更新済 その他　必要に応じ下半期予定 ▽牛乳保冷庫更新［小学校3台、中学校2台］ 下半期予定			実績値	施設改修 2 施設 機器等 更新5	施設改修 26 施設 機器等 更新27	施設改修 28 施設 機器等 更新36	施設改修 28 施設 機器等 更新43
						達成率A	－	施設改修 93% 機器更新 100%	施設改修 100% 機器更新 141%	施設改修 100% 機器更新 159%
26	学校給食食材の物価高騰対策（学校給食課）	安全・安心で「日本一おいしい給食」の提供により、今治愛を育成する		4-①	学校給食食材費物価上昇分に対する支援した学校給食運営委員会数 学校給食運営委員会数21 ▽令和4年4月1日から12月31日まで　1食あたり11円補助 ▽令和5年1月1日から 3月31日まで　1食あたり25円補助 ▽令和5年4月1日から9月30日間まで　1食あたり24円補助 ▽令和5年10月1日から翌年 3月31日まで　1食あたり39円補助 ▽令和6年4月1日から令和7年12月31日まで　1食あたり20円補助 ▽令和8年1月1日から3月31日まで1食あたり小59円、中72円補助 〈学校給食課調査〉	推計値	－ 運営委員会	21 運営委員会	21 運営委員会	21 運営委員会
		▽学校給食子育て応援補助事業 1食あたり20円補助 ▽学校給食材料費高騰対応事業 （令和8年1月～3月分） 小　1食あたり39円補助 中　1食あたり52円補助 ▽学校給食費統一化支援事業 9調理場へ補助	▽学校給食子育て応援補助事業 中　20円/食 ▽学校給食材料費高騰対応事業 小　15円/食　　中　52円/食 ▽学校給食費無償化支援事業 小　294円/食 ▽学校給食費非喫食者等支援事業（小学校）			実績値	21 運営委員会	21 運営委員会	21 運営委員会	21 運営委員会
						達成率B	－	100%	100%	100%

番号	事業名	事業概要		分類	KPI （重要業績評価指標） 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	実績	実績	目標値 （上半期実績）
		令和7年度実施事業（実績）	令和8年度（上半期実績及び下半期予定）				令和3年 （2021年）	令和6年 （2024年）	令和7年 （2025年）	令和8年 （2026年）
27	未来を創るキャリアスキルプロジェクト （学校教育課）	産学官の連携によりキャリア教育を推進する。		4-②	「自分の住む地域の産業や企業等を知ることができた」と肯定的に回答した児童生徒の割合 〈ジョブチャレ実施報告書〉 ▽当初令和6年度目標値 90% ⇒令和5年度目標達成 ⇒令和6年度より目標値95%に変更	推計値	－ %	95 %	97 %	97 %
		▽今治版「ふるさとキャリア教育」 産官学が連携し、小学3年生から中学2年生まで総合的な学習の時間で実施。今治の魅力や特色を見直し、子どもたちに郷土愛、今治への誇りを持たせ、今治を舞台に日本、世界を相手に活躍することができる人材を育成をめざす。 〇ふるさとキャリア教育発表会 中学2年生　テーマ「今治の未来を考える」 2月18日　アシックス里山スタジアム **▽小学生対象の「今治ふるさと魅力体験プログラム」** 今治の魅力ある場所や人、今治の広さを体感・体験するプログラム 小学校6年生　9月末～1月末実施予定 **▽「今治ジョブチャレ・キャリアサポート・プログラム」** 島しょ部、旧郡部の中学校7校の職場体験学習する際に、市中心部にある受入企業・事業所の斡旋及び市内への交通経費を支援 中学2年生　5月13日～7月4日実施	▽今治版「ふるさとキャリア教育」 ふるさと魅力体験プログラム　6,134 産学官が連携し、小学3年生から中学2年生まで総合的な学習の時間で実施。今治の魅力や特色を見直し、子どもたちに郷土愛、今治への誇りを持たせ、今治を舞台に日本、世界を相手に活躍することができる人材の育成をめざす。 ▽今治ジョブチャレ・キャリアサポート・プログラム 856 島しょ部、旧郡部の中学校7校の職場体験学習する際に、市中心部にある受入企業・事業所の斡旋及び市内への交通経費を支援 ▽今治市ふるさとキャリア教育　2,508 ▽ふるさとキャリア教育デジタル副読本更新・運営　363			実績値	（R5開始） %	96 %	97 %	97 %
						達成率B	－	99%	100%	100%
28	児童生徒の健全育成及び地域協働活動 （教育大綱推進課）	学校運営協議会が、学校・地域・保護者とともに実施する地域協働活動を支援する。		4-③	学校運営協議会の地域協働活動に対する活動経費（消耗品費）の確保 〈教育大綱推進課調査〉	推計値	－ 協議会	33 協議会	33 協議会	33 協議会
		▽学校運営協議会活動支援費 学校運営協議会が実施する健全育成活動、地域活動支援 〇学校校内清掃について、地域住民や学校体育施設使用団体等の学校関係者に参加協力を依頼 ▽学校運営協議会校内清掃ごみ清掃処分費	▽学校運営協議会活動支援費　2,050 学校運営協議会が実施する健全育成活動、地域活動支援 学校校内清掃について、地域住民や学校体育施設使用団体等の学校関係者に参加協力を依頼 ▽学校運営協議会校内清掃ごみ清掃処分費　2,640			実績値	0 協議会	33 協議会	33 協議会	33 協議会
						達成率B	－	100%	100%	100%

番号	事業名	事業概要		分類	KPI （重要業績評価指標） 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	実績	実績	目標値 （上半期実績）
		令和7年度実施事業（実績）	令和8年度（上半期実績及び下半期予定）				令和3年 （2021年）	令和6年 （2024年）	令和7年 （2025年）	令和8年 （2026年）
29	学校支援ボランティアの配置 （学校教育課）	学校の教育活動を支援するボランティアを配置する。		4-③	学校支援ボランティアの登録者数 〈学校教育課調査〉	推計値	－ 人	1,500 人	1,500 人	1,500 人
		学校の教育活動を支援するボランティアを配置する 活動内容：①学習指導支援②環境整備支援③学校生活支援 小中学校計で登録者数732人（9月末現在） 活動記録 1,737回（中学校296回、小学校1,441回）	活動内容：①学習指導支援 ②環境整備支援 ③学校生活支援 773			実績値	740 人	862 人	773 人	704 人
						達成率B	－	57%	52%	47%

番号	事業名	事業概要		分類	KPI （重要業績評価指標） <KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年 実績値	実績	実績	目標値 （上半期実績）
		令和7年度実施事業（実績）	令和8年度（上半期実績及び下半期予定）				令和3年 （2021年）	令和6年 （2024年）	令和7年 （2025年）	令和8年 （2026年）
（重点方針5） 人生100年時代を見据えた、生涯学び活躍できる環境の整備 【基本施策】 ① 文化芸術活動・スポーツ活動を通して、異世代間の交流を深め、様々な目的やレベルに応じて多様な活動を楽しめる環境の整備に取り組みます。 ② 公民館及び図書館や文化施設などの運営管理について検討し、利用率の向上、発信力の強化、採算性の向上で、市民に親しまれる施設に再生します。 ③ 生涯学習を総合的に推進するために関係機関と連携を図り、生涯学習の充実や人権の尊重などを通じて、世代を超えてみんながつながり、活躍できる地域の基盤づくりに取り組みます。 ④ スポーツを「する」「みる」「ささえる」機会の充実を図り、みんながスポーツの価値を享受し生活の一部とすることで、ライフステージに応じて、楽しく健康で生き生きとしたスポーツ活動ができる環境の整備に取り組みます。									
30	SNS等を活用した地域活動の情報発信（生涯学習課）	Facebookなどによる公民館活動情報の発信		5-②	LINEにおける情報発信件数 1館あたり12件／年 ※17館 <生涯学習課調査>	推計値	－ 件	120 件	120 件	120 件
		発信内容：イベント・講座の周知など 広く多くの方に参加を呼び掛ける事業について、今治市の公式アカウント等のSNSを活用して情報発信する。また、スマホ教室を実施し、SNSの利用方法も周知する。	Facebook、X、LINEなどのさまざまな情報発信ツールを活用して、公民館活動の内容を広く発信する。			実績値	0 件	58 件	66 件	45 件
						達成率B	－	48%	55%	38%
31	図書館魅力向上事業（生涯学習課）	図書館を身近に感じられる魅力あるサービスの向上を図る		5-②	電子図書館利用登録者数 <図書館指定管理業務月次利用状況報告統計報告> ▽当初令和6年度目標値 11,400人（一般1,400人、学校10,000人） ⇒令和5年度目標達成 ⇒令和6年度より目標値11,700人に変更（一般1,700人、学校10,000人） ⇒令和6年度目標達成 ⇒令和7年度より目標値12,200人に変更（一般2,700人、学校9,500人） ⇒令和7年度目標達成 ⇒令和8年度より目標値12,700人に変更（一般3,300人、学校9,400人）	推計値	－ 人	11,700 （内訳） 一般 1,700 人 学校 10,000	11,900 （内訳） 一般 2,400 人 学校 9,500	12,700 （内訳） 一般 3,300 人 学校 9,400
		▽電子図書館の利用推進 地域資料のデジタル化による資料保存と発信力の向上 ○市立小中学校・全児童生徒に利用ID発行【継続】 ○ 電子雑誌コンテンツ利用による非来館型サービスの拡張 ▽島しょ部公民館等に図書館資料貸出窓口運営 ▽図書館システム更新 ▽図書館魅力向上イベント業務 ▽図書館ビジョン検討支援業務	▽電子図書館の利用推進　1,320 地域資料のデジタル化による資料保存と発信力の向上 市立小中学校・全児童生徒に利用ID発行 電子雑誌コンテンツ利用による非来館型サービスの充実 ▽島しょ部公民館等に図書館資料貸出窓口運営　600 ▽図書館システム更新　6,153 ▽今治市立図書館開館100周年記念事業　6,000【新規】			実績値	960 （内訳） 一般 960 人 学校 0	11,905 （内訳） 一般 2,118 人 学校 9,787	12,216 （内訳） 一般 2,813 人 学校 9,403	12,258 （内訳） 一般 3,243 人 学校 9,015
						達成率B	－	98%	97%	97%

番号	事業名	事業概要		分類	KPI （重要業績評価指標） <KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年 実績値	実績	実績	目標値 （上半期実績）
		令和7年度実施事業（実績）	令和8年度（上半期実績及び下半期予定）				令和3年 （2021年）	令和6年 （2024年）	令和7年 （2025年）	令和8年 （2026年）
32	地域ぐるみで育むえひめっ子未来創造事業（生涯学習課）	明るい家庭環境と子どもの居場所づくりを推進する。		5-③	地域ぐるみで育むえひめっ子未来創造事業（旧名称 学校・家庭・地域連携推進事業）（PTA家庭教育学級、子育て学習講座、放課後こども教室）参加人数 <生涯学習課調査> ▽当初令和6年度目標値 3,200人 ⇒令和5年度目標達成 ⇒令和6年度より目標値3,400人に変更 ⇒令和7年度目標達成 ⇒令和8年度より目標値3,600人に変更	推計値	－ 人	3,400 人	3,400 人	3,600 人
		▽地元住民と子どもの交流推進 （放課後子ども教室） 1,685 〇毎週土曜日及び長期休業期間等開設 1教室実施 参加1,754人 〇長期休業期間開設 1教室実施 参加339人 ▽家庭教育支援 （PTA家庭教育学級） 199 〇PTA家庭教育学級 19回1,021人参加 ▽子育て学習講座 39 〇子育て学習講座 下半期(10･11月)実施予定 14回495人	▽地元住民と子どもの交流推進（放課後子ども教室） 2,001人 土曜日や長期休業期間等で 〇毎週土曜日及び長期休業期間等開設 1教室実施 参加673人 〇長期休業期間開設 1教室実施 参加339人 ▽家庭教育支援（PTA家庭教育学級）138人 〇PTA家庭教育学級 13回334人参加 ▽子育て学習講座 43人 〇子育て学習講座 下半期(10･11月)実施予定			実績値	2,991 人	3,325 人	3,609 人	3,528 人
						達成率B	－	92%	100%	104%
33	女性教育支援事業（生涯学習課）	持続可能な社会の実現に向けた活動や学習機会を支援することにより、女性教育を推進する。		5-③	婦人学級、地域ふれあい推進事業、勉強会の実施回数 <生涯学習課調査>	推計値	－ 回	230 回	230 回	230 回
		▽婦人学級の開講支援 129回開講、受講者数2,392名 ▽婦人会への地域ふれあい推進事業の委託 30回開催、参加者数1,594名 〇内容「地域と子どものふれあい推進」 「ふるさと家庭料理普及推進」 〇各地区4回程度の活動を実施	▽婦人学級の開講支援（講師謝礼金）1,000 ・上半期 53回開講、受講者数 895名 ・下半期 76回開講予定 ▽婦人会への地域ふれあい推進事業の委託 1,312 ・上半期 11回開催、参加者数 768名 ・下半期 18回開催予定			実績値	227 回	164 回	159 回	64 回
						達成率B	－	71%	69%	28%